

総務省承認 No.22838
承認期限 平成15年7月31日まで

企業動向調査

この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

提出先 経済産業大臣
提出期限 平成14年5月21日
提出部数 1部

① 本企業調査票

平成14年 4月～ 6月期
(平成14年5月中旬現在)

問い合わせ先
経済産業省経済産業政策局
調査統計部構造統計課企業統計室
電話 03-3501-1831 (直通)

事業内容等判断項目 (該当するものを○で囲んでください。)

今期の状況は前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは今期と比較してどうですか。該当する箇所を○で囲んでください(季節要因がある場合は、季節要因を除いた実勢でご判断ください)。

No.	項目	①前期に比べて今期の状況は			②今期に比べて来期の状況は		
		1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
101	業況	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
102	売上高	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
103	売上単価	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
104	採算(経常利益)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化

105	今期の採算(経常利益)の状況が好転又は悪化と回答した主な理由を1つ選んで○で囲んでください。	好転		悪化		具体的に
		1. 売上数量の増加 3. 人件費の低下 5. 金利負担の減少	2. 売上単価の上昇 4. 原材料費の低下 6. その他	1. 売上数量の減少 3. 人件費の上昇 5. 金利負担の増加	2. 売上単価の低下 4. 原材料費の上昇 6. その他	

今期の水準は適正水準と比較してどうですか。また、来期の見通しは適正水準と比較してどうですか。該当する箇所を○で囲んでください(季節要因がある場合は、季節要因を除いた実勢でご判断ください)。

No.	項目	①今期の水準は			②来期の水準は		
		1. 過剰	2. 適正	3. 不足	1. 過剰	2. 適正	3. 不足
201	製品在庫数量	1. 過剰	2. 適正	3. 不足	1. 過剰	2. 適正	3. 不足
202	生産設備(製造業のみ)	1. 過剰	2. 適正	3. 不足	1. 過剰	2. 適正	3. 不足

203	生産設備の水準が過剰と予測している場合、貴社が実際に実施を検討している対応策について該当するものを○で囲んでください。	1. 設備の廃棄 2. 新たな設備投資の抑制 3. 設備の売却	4. その他	具体的に
-----	---	---------------------------------------	--------	------

204	為替レート水準	1. 円高	2. 適正	3. 円安	1. 円高	2. 適正	3. 円安
205	常時従業員数	1. 過剰	2. 適正	3. 不足	1. 過剰	2. 適正	3. 不足

206	常時従業員数の水準が過剰又は不足と予測している場合、貴社が実際に実施を検討している対応策について該当するものを○で囲んでください。	過剰						不足	
		1. 新規採用減 4. 希望退職募集 7. 研修 10. 給与削減	2. 臨時・パート減 5. 出向 8. 残業時間減 11. 外注・下請の削減	3. 中途採用抑制 6. 配置換え 9. 一時解雇 12. その他	1. 新規採用増 3. 人材派遣会社利用 5. 残業時間増	2. 臨時・パートの雇用 4. 外国人雇用 6. その他			

具体的に

3) 為替状況(製造業、建設業のみ記入してください)

301	来期の輸出計画において、為替リスクヘッジをしていますか。該当するものを○で囲んでください。	1. している	2. していない	企業名	
302	為替予約をしている場合、来期の輸出計画額全体のうち何%に為替リスクヘッジをかけていますか。右に数値を記入してください。	約 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> %			

4) 経営上の問題点

今期において、貴社が直面している経営上の問題点を3つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄に記入してください。(特に問題点がない場合は、回答欄に何も記入しないでください)

401	1位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	01. 他企業の進出による競争の激化	12. 取引条件の悪化	企業名
	2位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	02. 新規参入業者の増加	13. 事業資金の借入難	〒番
	3位	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	03. 製品ニーズの変化への対応	14. 従業員の確保難	市番
				04. 生産設備の不足・老朽化	15. 技術者の確保難	
				05. 生産設備の過剰	16. 需要の停滞	
				06. 原材料価格の上昇	17. その他(具体的に)	
				07. 原材料の不足		
				08. 人件費の増加		
				09. 原材料費・人件費以外の経費の増加		
				10. 製品単価の低下・上昇		
				11. 金利負担の増加		

お手数ですが、裏面にも記入欄(企業名等)がございますので、必ず記入願います。

企業名（「企業シール」を貼付してください）：

担当部署名：

記入者氏名：

電話番号：

企業コード（経済産業省で記入します）

H					-	0	0	0	0	0
---	--	--	--	--	---	---	---	---	---	---

備考

ご協力ありがとうございました。

総務省承認 No.22839
承認期限 平成15年7月31日まで

企業動向調査

この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。

提出先 経済産業大臣
提出期限 平成14年8月15日
提出部数 1部

秘 現地法人調査票

平成14年 4月～ 6月期
(平成14年 6月末日現在)

問い合わせ先
経済産業省経済産業政策局
調査統計部構造統計課企業統計室
電話 03-3501-1831 (直通)

「記入金額の期間区分」欄について
3か月間の金額を記入できない場合は「半年」の数値でも結構です。該当する箇所を○で囲んでください(詳細は「調査票の記入手引」を参照してください)。

通貨コードは、裏面の国別通貨単位表を参照してください。

見直しにおける過去半年間とは、当期と前期の合計を指し、今後半年間とは、翌期と翌々期の合計を指します。
なお、季節要因を除いた実勢で記入してください。

No.	項目	通貨コード		記入金額の期間区分		過去半年間に比べ今後半年間の見直し 該当する箇所を○で囲んでください。			備考
				3か月	半年	1. 増加	2. 不変	3. 減少	
101	売上高								
102	うち自国内販売高								
103	うち日本向け輸出高								
104	うち日本以外の第三国向け輸出高								
201	企業内取引 日本の本社企業向け輸出高								
202	企業内取引 日本の本社企業からの輸入高								
301	有形固定資産(土地を除く)の当期取得額					1. 増加	2. 不変	3. 減少	

302	主にどのような目的で増加を見通していますか。次の項目のうち、該当するものを○で囲んでください。(複数回答可)	1. 生産能力の増強	2. 更新及び補修	3. 合理化及び効率化	4. その他
-----	--	------------	-----------	-------------	--------

401	従業員数(期末)	人数(人)		1. 増加	2. 不変	3. 減少	
-----	----------	-------	--	-------	-------	-------	--

備考

- 新規対象や対象外となる現地法人が生じた場合は、「調査票の記入手引き」によってください。
- 通常期と大きく異なる事情が生じた場合(合併等)には、その内容を記入してください。

(「企業シール」を貼付してください)

現地法人名:

企業名:

現地法人コード(経済産業省で記入します)

G -

ご協力ありがとうございました。

国別通貨単位表

最も記入しやすい通貨でご記入いただいて結構ですが、通貨により単位が異なりますのでご注意ください。

他の通貨への換算が必要な場合は、社内レートによってください。

通貨コード	国・地域名	通貨	単位
	〔北米〕		
111	アメリカ	Dollar	千
156	カナダ	Dollar	千
	〔中南米〕		
273	メキシコ	NewPeso	千
283	パナマ	Balboa	千
253	エル・サルヴァドル	Colon	千
223	ブラジル	Real	千
213	アルゼンティン	Peso	千
228	チリ	Peso	百万
299	ヴェネズエラ	Bolovar	百万
233	コロンビア	Peso	百万
258	グアテマラ	Quetzal	千
248	エクアドル	Sucre	百万
278	ニカラグア	Cordobas	千
238	コスタ・リカ	Colon	百万
	〔アジア〕		
534	インド	Rupee	千
564	パキスタン	Rupee	千
513	バングラデシュ	Taka	千
524	スリ・ランカ	Rupee	千
548	マレーシア	Ringgit	千
576	シンガポール	Dollar	千
578	タイ	Baht	千
536	インドネシア	Rupiah	百万
566	フィリピン	Peso	千
532	香港	Dollar	千
585	台湾	Dollar	千
582	ヴィエトナム	Dong	百万
542	大韓民国	Won	百万
924	中華人民共和国	Yuan	千
100	日本	Yen	百万
	〔中東〕		
429	イラン	Rial	百万
436	イスラエル	NewShekel	千
456	サウディ・アラビア	Riyal	千

通貨コード	国・地域名	通貨	単位
	〔欧州〕		
199	ユーロ	Euro	千
112	イギリス	Pound	千
146	スイス	Franc	千
142	ノールウェイ	Krone	千
128	デンマーク	Krone	千
144	スウェーデン	Krone	千
186	トルコ	Lira	十億
952	ポーランド	Zloty	千
944	ハンガリー	Forint	百万
951	ロシア	Ruble	百万
197	チェッコ	Koruny	千
198	スロヴァキア	Koruny	千
(参考) ユーロ通貨で記入できない場合にご使用ください			
132	フランス	Franc	千
134	ドイツ	Mark	千
124	ベルギー	Franc	千
178	アイルランド	Pound	千
182	ポルトガル	Escudo	百万
138	オランダ	Guilder	千
136	イタリア	Lira	百万
137	ルクセンブルグ	Franc	千
184	スペイン	Peseta	百万
174	ギリシャ	Drachma	百万
122	オーストリア	Schilling	千
172	フィンランド	Markka	千
	〔大洋州〕		
193	オーストラリア	Dollar	千
196	ニュー・ジーランド	Dollar	千
853	パプア・ニューギニア	Kina	千
	〔アフリカ〕		
469	エジプト	Pound	千
694	ナイジェリア	Naira	千
662	象牙海岸共和国	CFAF	百万
734	スワジランド	Emalangeni	千
745	南アフリカ共和国	Rand	千

該当する通貨が無い場合は、通常、換算に利用している通貨（日本円、米ドル、宗主国通貨など）によってください。